

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

学校法人園田学園

目 次

I 法人の概要	1
1 建学の精神	1
2 学校法人の沿革	1
3 設置する学校・学部・学科・コース等	2
4 学園組織図	3
5 事務組織機能図（園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部）	4
6 学校・学部・学科等の学生数の状況	5
7 役員の概要	5
8 評議員の概要	6
9 教職員の概要	7
10 人員推移(令和2年度～令和6年度)	8
(1)教職員数推移表	8
(2) 学生・生徒・園児在籍者数推移表	8
(3) 入試データの推移表	9
II 事業の概要	11
1 令和5年度 事業の概要	11
(1) 中期事業計画(第二ステージ)の進捗状況	11
(2) 「SONODA VISION 2030」の進捗状況	12
(3) 学校法人園田学園の経営改革計画	15
2 教育・研究の概要	16
(1) 教育研究上の基本となる組織図	16
(2) 大学・短期大学部の教員組織, 教員の数並びに各教員が有する 学位及び業績	16
(3) 大学・短期大学部の授業科目, 授業の方法及び内容並びに年間 の授業の計画	17
(4) 大学・短期大学部の学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の 認定にあたっての基準	17

(5) 大学・短期大学部の授業料, 入学検定料その他の徴収する費用	17
(6) 大学・短期大学部が行う学生の修学, 進路選択及び健康等に係る支援	19
(7) 大学・短期大学部の卒業生数, 学位授与数等の状況	20
(8) 大学・短期大学部の就職等の状況(就職・進学等)	21
(9) 大学・短期大学部の卒業生の学修成果	26
3 管理運営の概要	27
(1) ガバナンス	27
(2) 情報公開	29
4 その他の特長ある取組及び成果	31
・カレージャンプリ売り上げ第1位	31
・チョコレートの商品化	31
・キッチンカー活動	31
・塚口商店街とのコラボレーション	31
・子ども広場「ぴよぴよ」	31
Ⅲ 財務の概要	32
1 令和5年度決算の概要	32
①資金収支計算書	32
②活動区分資金収支計算書	33
③事業活動収支計算書	34
④貸借対照表	35
2 参考資料 決算推移(平成30年度～令和5年度)	36
学園全体	36

I 法人の概要

1 建学の精神

しゃがしょうじん

「捨我精進」

自分本位の考え方や欲望を捨て、自己の社会的使命を果たすために一所懸命に努力すれば目的は達成できる。

昭和13年（1938年）、当時の園田村村長中村龍太郎により、園田学園の前身「園田高等女学校」が設立されました。戦時下という状況にありながら、地域の女子教育振興を図りたいという熱い思いを抱き、建学を成しとげました。この時に、「園田高等女学校の教育方針」に掲げられ、創設者自ら実践したのが〈捨我精進〉の精神でした。

2 学校法人の沿革

昭和12年12月	財団法人園田教育振興会を設立
昭和13年4月	園田高等女学校を開校
昭和22年4月	園田学園中学校を開校
昭和23年4月	園田学園高等学校を開校
昭和26年4月	学校法人園田学園を設立 (私立学校法により財団法人園田教育振興会を改める。)
昭和28年4月	園田学園幼稚園を開園
昭和30年4月	園田学園小学校を開校
昭和38年4月	園田学園女子短期大学を開学(家政科)
昭和41年4月	園田学園女子大学を開学(文学部) 園田学園小学校の募集を停止
昭和43年4月	園田学園女子短期大学に文科、幼児教育科を設置
昭和56年4月	園田学園女子短期大学附属学が丘幼稚園を開園
昭和58年4月	大岡山グリーンキャンパスを開設(兵庫県豊岡市)
平成元年2月	園田学園女子大学附置近松研究所を開設
平成5年4月	そのだクライストチャーチ・キャンパス(SCC)を開設 園田学園女子短期大学の家政科を生活文化学科に改称 園田学園女子短期大学の幼児教育科を幼児教育学科に改称
平成6年4月	園田学園女子大学の文学部を改組し国際文化学科を設置 園田学園女子短期大学を園田学園女子大学短期大学部に改称 園田学園女子大学短期大学部の文科を改組し国際文化学科を設置

	園田学園女子短期大学附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園に改称
平成9年3月	園田学園女子大学短期大学部の文科を廃止 園田学園小学校を廃止
平成11年3月	園田学園女子大学の文学部を廃止
平成13年3月	園田学園女子大学短期大学部の国際文化学科を廃止
平成14年4月	園田学園女子大学に人間健康学部を設置
平成18年4月	園田学園女子大学に未来デザイン学部を設置 園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学附属学が丘幼稚園に改称
平成20年4月	園田学園女子大学に人間教育学部を設置
平成22年3月	園田学園女子大学の国際文化学科を廃止
平成26年3月	園田学園女子大学の未来デザイン学部を廃止
平成31年4月	園田学園幼稚園を園田学園女子大学附属園田学園幼稚園に改称 園田学園女子大学附属園田学園幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行
令和3年4月	園田学園女子大学に経営学部を設置

3 設置する学校・学部・学科・コース等

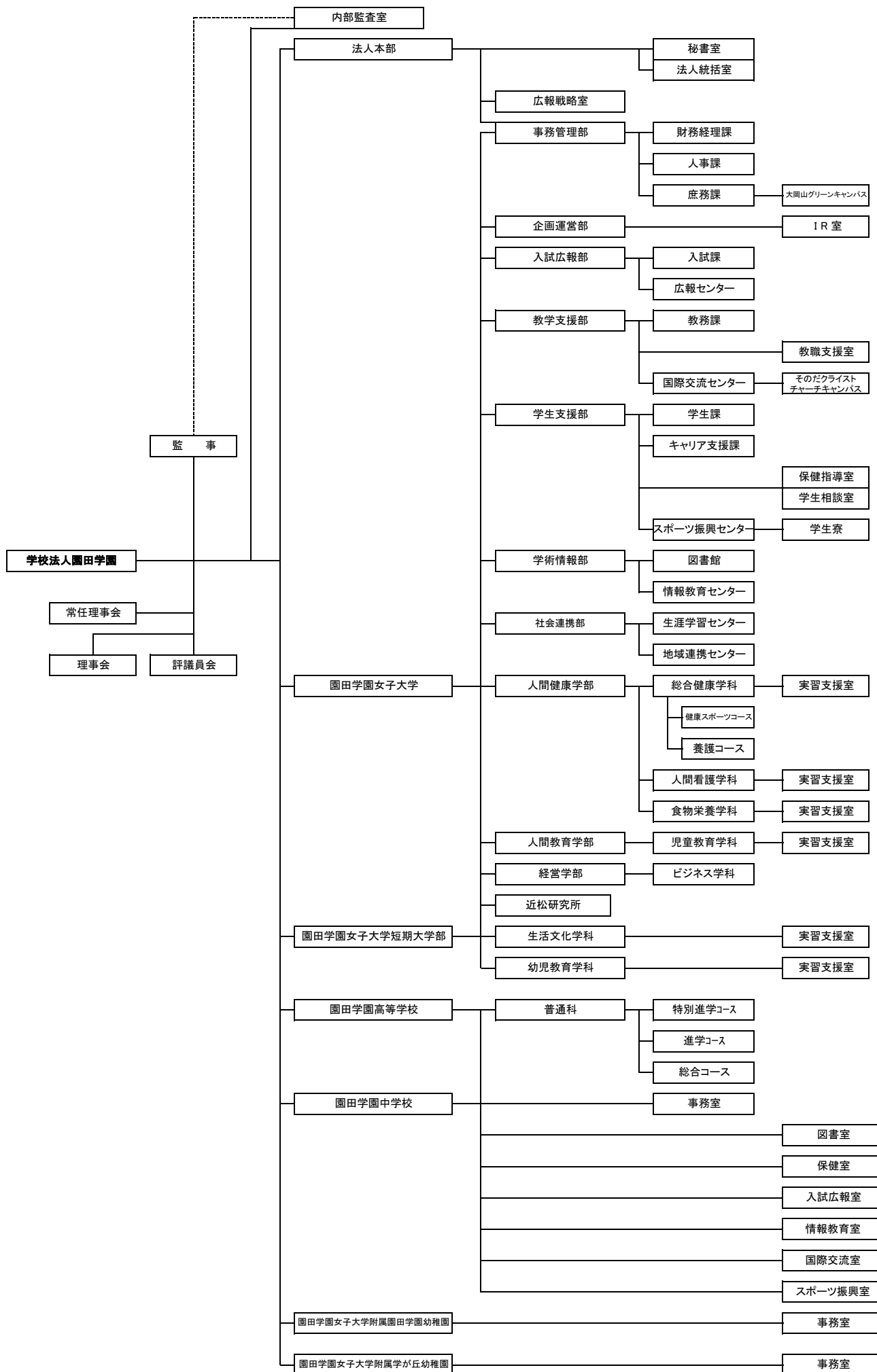
令和5年4月1日現在

設置する学校	開設年月	学部・学科・コース等
園田学園女子大学	昭和41年4月	人間健康学部 総合健康学科 人間看護学科 食物栄養学科 人間教育学部 児童教育学科 経営学部 ビジネス学科
園田学園女子大学短期大学部	昭和38年4月	生活文化学科 幼児教育学科
園田学園高等学校	昭和23年4月	普通科 特別進学コース 進学コース 総合コース
園田学園中学校	昭和22年4月	
園田学園女子大学附属園田学園幼稚園	昭和28年4月	(幼稚園型認定こども園)
園田学園女子大学附属学が丘幼稚園	昭和56年4月	

学校法人園田学園	〒661-0012	兵庫県尼崎市南塚口町 1-24-16
園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部	〒661-8520	兵庫県尼崎市南塚口町 7-29-1
園田学園中学校・高等学校	〒661-0012	兵庫県尼崎市南塚口町 1-24-16
園田学園女子大学附属園田学園幼稚園	〒661-0012	兵庫県尼崎市南塚口町 1-24-14
園田学園女子大学附属学が丘幼稚園	〒655-0004	兵庫県神戸市垂水区学が丘 1-10

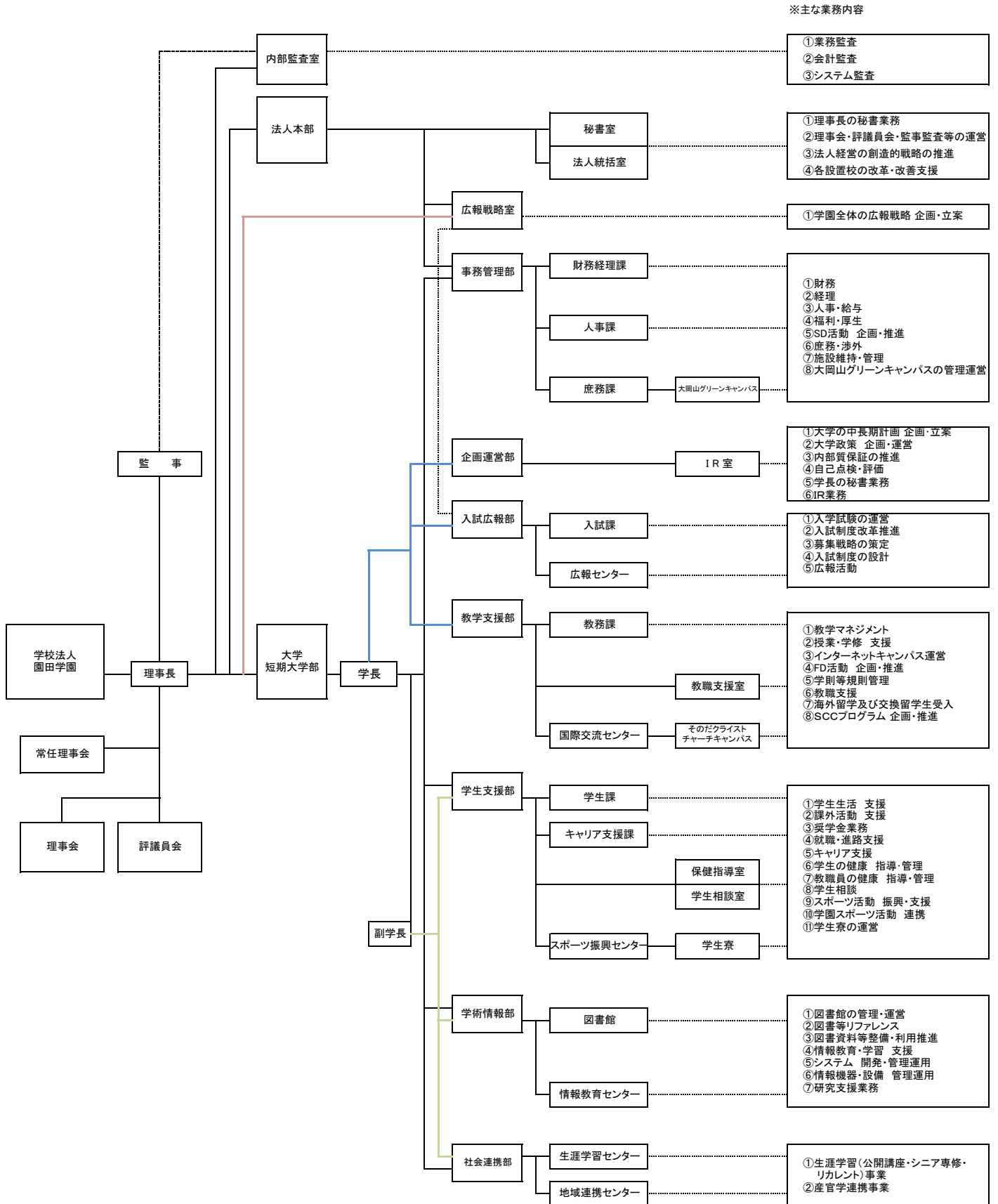
4 学園組織図

令和5年4月1日現在



5 事務組織機能図 (園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部)

令和5年4月1日現在



6 学校・学部・学科等の学生数の状況

収容定員、在籍者数及び収容定員充足率

(令和5年5月1日現在)

校種	学部・学科・コース等		収容定員(人)	在籍者数(人)	収容定員充足率
大学	人間健康学部	総合健康学科	380	337	0.89
		人間看護学科	320	352	1.10
		食物栄養学科	320	238	0.74
	人間教育学部	児童教育学科	365	201	0.55
	経営学部	ビジネス学科	360	73	0.20
	大学 合計		1,745	1,201	0.69
短期大学部		生活文化学科	100	76	0.76
		幼児教育学科	190	157	0.83
	短大 合計		290	233	0.80
園田学園高等学校 全日制普通科			810	466	0.58
園田学園中学校			90	35	0.39
園田学園女子大学附属園田学園幼稚園			111	97	0.87
園田学園女子大学附属学が丘幼稚園			200	127	0.64
学 園 総 計			3,246	2,159	0.67

※経営学部ビジネス学科は、令和3年4月開設、表中の収容定員は3年度分の人数。

7 役員の概要

(令和5年5月1日現在)

役員	定数	現員	内)常勤	内)非常勤
理事	8人以上10人以内	8人	4人	4人
監事	2人	2人	0人	2人

<選任区分別人数>

学校法人園田学園寄付行為

(理事の選任)

第8条 理事は、次の各号に掲げるものとする。

現 員

(1) 大学長、短期大学部学長及び高等学校長	2人
(2) 評議員のうちから評議員会において選任されたもの2人以上3人以内	3人
(3) 学識経験者のうちから、理事会において選任された者3人以上4人以内	3人

8 評議員の概要

(令和5年5月1日現在)

評議員	定数	現員	内)常勤	内)非常勤
	21人以上25人以内	21人	5人	16人

〈選任区分別人数〉

学校法人園田学園寄付行為

(評議員の選任)

第31条 評議員は、次に掲げるものとする。

現 員

(1) この法人の職員のうちから理事会において選任されたもの5人以上6人以内	5人
(2) この法人の設置する学校を卒業したもので年令25歳以上のものの中から評議員会において選任されたもの3人以上4人以内	3人
(3) 学識経験者(職員及びこの法人の設置する学校を卒業した者を除く。)のうちから理事会において選任されたもの13人以上15人以内	13人

9 教職員の概要

(令和5年5月1日現在)

(1)職員

(単位:人)

区分	法人	大学	短大	高校	中学	園田幼稚園	学が丘幼稚園	学園合計
本務	2	65	6	8	1	1	2	85
兼務	1	27	3	6	1	0	2	40
合計	3	92	9	14	2	1	4	125

(2)教員

園田学園女子大学

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
人間健康学部	21	15	4	3	8	51	71	122
人間教育学部	7	7	0	3	0	17	42	59
経営学部	7	3	0	3	0	13	11	24
合計	35	25	4	9	8	81	124	205

園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
生活文化学科	3	3	0	0	0	6	12	18
幼児教育学科	3	4	0	3	0	10	23	33
合計	6	7	0	3	0	16	35	51

園田学園高等学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	38	0	7	0	45	11	56

園田学園中学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	5	0	1	0	6	0	6

園田学園女子大学附属園田学園幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	10	0			10	10	20

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	7	0			7	14	21

※兼任教員は、プール指導教員を含む。

園田学園合計

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教授(諭)	准教授(諭)	講師	助教	助手		
総計	101	32	12	12	8	194	359

※教授(諭)数には、学長・校長・園長を含む。

10 人員推移(令和2年度～令和6年度)

(令和5年5月1日現在)

(1)教職員数推移表

(単位:人)

年度 部門	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員
法人	-	5	-	6	-	4	-	2	-	4
大学	96	74	98	76	92	72	94	66	84	61
短大	18	12	16	12	16	8	16	6	16	7
高校	53	8	50	8	47	8	45	7	42	8
中学	8	1	8	1	8	1	6	1	7	1
園田学園幼稚園	8	1	8	1	9	1	10	1	9	1
学が丘幼稚園	7	2	7	2	7	2	7	2	6	2
計	190	103	187	106	179	96	178	85	164	84

(2)学生・生徒・園児在籍者数推移表

(単位:人)

年度 部門	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	在籍者数	収容定員	在籍者数	収容定員	在籍者数	収容定員	在籍者数	収容定員	在籍者数	収容定員
大学	1,297	1,410	1,245	1,530	1,203	1,650	1,201	1,745	1,144	1,790
(大)充足率	92.0%		81.4%		72.9%		68.8%		63.9%	
短大	313	355	333	290	280	290	233	290	198	290
(短)充足率	88.2%		114.8%		96.6%		80.3%		68.3%	
高校	633	810	566	810	505	810	466	810	459	810
中学	52	90	46	90	36	90	35	90	40	90
園田学園幼稚園	110	111	110	111	103	111	97	111	99	111
学が丘幼稚園	201	200	184	200	172	200	127	200	109	200
計	2,606	2,976	2,484	3,031	2,299	3,151	2,159	3,246	2,049	3,291

(3)入試データ 推移表 (平成2年度入試～令和6年度入試)

園田学園女子大学(全体)

(単位:人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	350	470	470	455	395
志願者	1,077	1,267	800	659	842
受験者	937	1,069	771	624	803
合格者	575	655	440	494	574
入学者	321	297	268	333	266
入学定員充足率(%)	91.7	63.2	57.0	73.2	67.3

園田学園女子大学(人間健康学部全体)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	255	255	255	255	255
志願者	985	997	640	493	664
受験者	854	841	616	473	632
合格者	493	462	310	353	425
入学者	268	217	214	244	213
入学定員充足率(%)	105.1	85.1	83.9	95.7	83.5

園田学園女子大学(人間健康学部総合健康学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	95	95	95	95	95
志願者	208	236	126	156	178
受験者	192	202	121	153	175
合格者	152	168	105	133	129
入学者	98	80	77	95	85
入学定員充足率(%)	103.2	84.2	81.1	100.0	89.5

園田学園女子大学(人間健康学部人間看護学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	80	80	80	80	80
志願者数	507	580	416	223	348
受験者	436	495	400	209	329
合格者	143	169	118	118	187
入学者	88	90	88	83	84
入学定員充足率(%)	110.0	112.5	110.0	103.8	105.0

園田学園女子大学(人間健康学部食物栄養学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	80	80	80	80	80
志願者	270	181	98	114	138
受験者	226	144	95	111	128
合格者	198	125	87	102	109
入学者	82	47	49	66	44
入学定員充足率(%)	102.5	58.8	61.3	82.5	55.0

園田学園女子大学(人間教育学部児童教育学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	95	95	95	80	80
志願者	92	140	80	69	121
受験者	83	122	79	59	118
合格者	82	115	70	51	105
入学者	53	58	40	51	35
入学定員充足率(%)	55.8	61.1	42.1	63.8	43.8

園田学園女子大学(経営学部ビジネス学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員		120	120	120	60
志願者		130	80	97	57
受験者		106	76	92	53
合格者		78	60	90	44
入学者		22	14	38	18
入学定員充足率(%)		18.3	11.7	31.7	30.0

園田学園女子大学短期大学部(全体)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	145	145	145	145	145
志願者	199	177	110	119	116
受験者	190	168	109	118	116
合格者	184	164	106	114	111
入学者	153	130	85	100	76
入学定員充足率(%)	105.5	89.7	58.6	69.0	52.4

園田学園女子大学短期大学部(生活文化学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	50	50	50	50	50
志願者	95	66	53	54	55
受験者	90	65	52	53	55
合格者	84	63	50	52	53
入学者	64	50	35	41	34
入学定員充足率(%)	128.0	100.0	70.0	82.0	68.0

園田学園女子大学短期大学部(幼児教育学科)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入学定員	95	95	95	95	95
志願者	104	111	57	65	61
受験者	100	103	57	65	61
合格者	100	101	56	62	58
入学者	89	80	50	59	42
入学定員充足率(%)	93.7	84.2	52.6	62.1	44.2

園田学園高等学校

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
募集定員	270	270	270	270	270
志願者	1,111	958	880	820	902
受験者	1,111	958	877	819	902
合格者	1,110	957	875	816	900
入学者	187	170	164	148	176
入学定員充足率(%)	69.3	63.0	60.7	54.8	65.2

園田学園中学校

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
募集定員	30	30	30	30	30
志願者	21	17	16	17	16
受験者	21	16	16	17	15
合格者	19	13	14	15	15
入学者	17	10	12	14	15
入学定員充足率(%)	56.7	33.3	40.0	46.7	50.0

園田学園女子大学附属園田学園幼稚園 [年齢別定員:2歳児6人、3歳児~5歳児各35人]

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
募集(利用)定員	111	111	111	111	111
入園者	110	110	103	97	99
利用定員充足率(%)	99.1	99.1	92.8	87.4	89.2

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園 [募集定員:3歳児60人、4歳児70人、5歳児各70人]

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
募集定員(3歳~5歳)	200	200	200	200	200
入園者	201	180	172	127	109
入園定員充足率(%)	100.5	90.0	86.0	63.5	54.5

II 事業の概要

1 令和5年度 事業の概要

(1) 中期事業計画(第二ステージ)(令和3年度～令和6年度)の進捗状況

命題：経営要素の質の改善・向上による学校力の強化

「ハードウェアからソフトウェアの充実へ」

目標：(1) 定量面

① 「定員 100%の安定的充足」

② 「財務面の経常収支差額黒字化」

(2) 定性面

① 「園田ブランドの確立」

② 「教職員一人一人の質と生産性の向上」

ア. 教育職員の教育力の充実と創造的研究の推進

イ. 事務職員の経営管理能力の養成

ウ. 事務組織の機能化・効率化

① 定員100%の安定的充足

令和6年度入試では、下表のとおり、いずれの設置校も入学定員を満たさなかった。

令和6年度各設置校の入学定員充足率

設置校	入学定員	入学者数	令和6年度 定員充足率	(前年度参考) 定員充足率
園田学園女子大学	395人	266人	67.3%	73.2%
園田学園女子大学短期大学部	145人	76人	52.4%	69.0%
園田学園高等学校	270人	176人	65.2%	54.8%
園田学園中学校	30人	15人	50.0%	46.7%
園田学園幼稚園	111人	99人	89.2%	87.4%
学が丘幼稚園	200人	109人	54.5%	63.5%

特に大学においては、p.8「在籍者数推移表」のとおり、令和4年度から令和6年度までの3年間、連続で8割未満であったため、高等教育修学支援制度の対象校となる機関要件の一つに該当しなくなった。後述する定量面の目標②の経常収支差額が、令和5年度決算においてプラスに転じ、直近の進学・就職率が9割を超え、令和6年度以降も高等教育の修学支援制度を継続して活用できる。

大学及び短期大学部の定員充足率を上げる施策の一つとして園田学園高等学校からの内部進学率を上げる取組を行ってきた。令和6年度入試（令和5年度に実施した入試）での成果は、当該年度の高校卒業生 165 人の 32.1%（53 人）が内部進学した。

内部進学者数・内部進学率（令和3年度～令和6年度）

学部・学科	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人間健康学部総合健康学科	5	9	11	8
人間健康学部人間看護学科	4	4	4	4
人間健康学部食物栄養学科	2	0	7	2
人間教育学部児童教育学科	8	9	12	7
経営学部ビジネス学科	0	1	6	4
短期大学部生活文化学科	31	19	22	18
短期大学部幼児教育学科	17	10	8	10
合 計	67	52	70	53
当該年度卒業生数	200	193	175	165
当該年度内部進学率	33.5%	26.9%	40.0%	32.1%

② 財務面の経常収支差額黒字化

令和5年度決算では、学園全体の経常収支差額は次のとおりとなった。

経常収支差額（学園全体）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
△693,811,506円	△471,419,521円	△510,722,341	62,151,578

令和5年度に経常収支差額がプラスに転じた要因は、Ⅲ財務の概要（p.34）の令和5年度決算の概要で記述する。

③ 事務組織の機能化・効率化、事務職員の経営管理能力の養成

令和5年度4月1日から、次のとおり、組織改編を行った。

- ・大学及び短期大学部の事務組織10部署を7部署へ改編した。
必要事務機能で類似機能を集約して効率化を図り、また、事務職員が部内の複数業務を担当し業務遂行能力を向上させるなど人材の育成にも資するように改編した。
- ・大学・短期大学部附属機関の4つのセンターを廃し、事務部署に編入した。
(情報教育センター、社会連携推進センター、国際交流センター、スポーツ振興センター)
- ・短期大学部長を廃止した。

(2) 大学・短期大学部中長期計画「SONODA VISON 2030」の進捗状況（令和5年度）

① 教育について — 経験値教育プログラムの検証と確立 —

- ・各学科において経験値教育プログラム（コアカリキュラム）の検討を行ったが、全学共通の経験値コアカリキュラム（ビジネス・キャリアプログラム）として、令和8年度導入をめざして検討することになった。

- ・食物栄養学科の食品開発では、「百日どりに恋した発酵カレー」が第3回宝塚カレーグランプリを獲得した他、チョコレート開発にも取り組み、商品化（「贅沢ショコラタイム」）した。また、本学のキッチンカー活動では武庫川まつりや阪急塚口駅前のバレンタインフェスタ等に参加し、経験値教育を実践する場となった。
- ・令和5年度は教育の成果や効果を検証するために、就職先企業30社と、勤務する卒業生50人へのアンケートを実施した。今後、集計・分析を行い、調査結果等に基づいて教育活動等の改善について検討を行う予定である。
- ・高大連携プログラム提供校については総合提携プラス2校、学科提携プラス5校と拡充することができ、計10校23件のプログラムを実施することができた。画一的な企画提供ではなく、各高校のニーズにあわせた個別プログラムを提供し、関係性をより深めることができた。併設校の園田学園高校とのSONODA Action for the Sustainable Program (SASプログラム)は2年を迎え、高校と協議をすることができ、内容を充実させることができた。

② 学生支援について —学生一人ひとりが生き活きと学生生活を過ごすことができる支援—

- ・学生・教職員を対象とした発達障害に関するセミナーを実施し、令和6年度から義務化となる合理的配慮提供についての効果的なSD研修の機会とすることができた。
- ・地域とつながりながら学生の自主的な活動を支援する「地域とつながる学生プロジェクト」を新設した。今回はけやき祭でのプロジェクトとして、尼いもクラブと連携した「「尼いも」の魅力再発見！プロジェクト」、福崎町振興課と連携した「民俗学のふるさと福崎魅力向上プロジェクト」、塚口商店街振興組合と連携した「塚口ゆめ未来プロジェクト」の3件について支援を行った。
- ・就職支援についてはキャリアカウンセラーを増員したことにより、学生の満足度が向上した。また、企業訪問担当者やキャリアカウンセラーとの連携を強化し、学科とキャリア支援課の両方から支援する体制が構築でき、結果として大学は実就職率97%で全国平均値を上回ることができたが、短期大学部は実就職率88.4%で全国平均値を下回った。

③ 研究支援について —研究の促進と研究成果の可視化—

科学研究費については新規採択3件、継続で若手研究3件、基盤研究(B)1件、基盤研究(C)3件の計10件の他、分担者として5件を獲得した。その他、兵庫県補助金4件、神戸市（共同研究）1件、尼崎市補助金1件、奨学寄附金1件、財団研究助成金2件の補助金を獲得した。

④ 社会連携について ―グローバルな視点にたつ社会貢献の構築―

※Glocal／地球規模の視野で物を考えつつ、必要に応じて地域視点で行動すること。

- ・シニア専修コースについては、新入生 46 名を含む 274 名が在籍した。公開講座については本格的に再開するべく前期 32 講座、後期 42 講座を開講し、延べ 750 名が受講した。講座数は令和元年度の数に戻すことができたが、受講者数については伸び悩んだ。新規受講者の獲得をめざして、講座内容等についての見直しを行う必要がある。
- ・SCC セミナーに、ニュージーランドでコーチング、マネジメント、栄養学等の研修を受講できるスポーツマネジメントコースを新設し、総合健康学科の学生 6 名が参加した。これにより、SCC セミナーは全学科に対応するコースが揃うこととなった。
- ・国際貢献の観点からウクライナ避難学生 1 名を受け入れ、本学の日本語講座や製菓分野の実習について受講できるように整備を行った。本人の満足度も高く、日本語能力向上にも繋がっている。
- ・近松門左衛門生誕 370 年及び没後 300 年を迎えるにあたり、尼崎ゆかりの近松門左衛門と近松研究所の活動について知ってもらうことを目的として、9 月～10 月に「近松特別講座」（全 5 回）を開催した。受講者は 34 名に留まり、テーマ設定や告知方法等を見直す必要がある。

⑤ 管理運営体制について ―教学及び経営のガバナンス体制の構築―

- ・大学基準協会と大学・短期大学基準協会による第 3 期認証評価の是正事項、改善課題を踏まえ、内部質保証体制の見直しを行った。これまでの運営会議、全学自己点検・評価委員会、外部評価委員会に IR 室を加え、内部質保証推進組織とした。また、内部質保証システムの適切性の検証については内部監査室が行うことにした。第 4 期の認証評価では学生の意見を取り入れた評価が実施されるため、学長が学生の意見を聴取する場として「学長との懇話会」を設置することにした。
- ・委員会組織の PDCA サイクル向上を目的に委員会年次計画と議事録の提出を求めて 3 年目になる。PDCA サイクルが機能している委員会はまだ少なく継続して取り組む必要がある。
- ・特待生制度の人数枠の拡張や特待生チャレンジ制度導入などを行ったが、令和 6 年度の入学者は 342 名であり、目標値を大きく下回った。また、充足率についても総合健康学科と人間看護学科を除く 3 学科で 80%を割り、非常に厳しい結果となった。中堅大学の年内募集強化の影響により、小規模大学及び女子大学を取り巻く環境が非常に厳しい状況となり、総合型選抜以外の科目試験型入試の志願者が減少した。今後益々併願層の取り込みが厳しくなることが予測され、より一層専願者獲得に向けた取組に注力していく。

(3) 学校法人園田学園の経営改革計画

令和6年2月26日及び令和6年3月25日開催の理事会及び評議員会において、次の経営改革計画が承認された。

① 共学化

園田学園女子大学 令和7年4月1日 ※

園田学園高等学校 令和8年4月1日

園田学園中学校 令和8年4月1日

※園田学園女子大学の共学化は2段階で行う。

令和7年4月1日 人間教育学部、経営学部

令和10年4月1日 人間健康学部

② 園田学園女子大学短期大学部の募集停止

令和7年度募集から停止する。

③ 大学名、大学の学部・学科の名称変更

令和7年4月1日から

園田学園女子大学を「園田学園大学」に名称変更する。

人間健康学部食物栄養学科を「人間健康学部食マネジメント学科」に名称変更する。

人間教育学部児童教育学科を「こども学部こども学科」に名称変更する。

令和8年4月1日から

経営学部ビジネス学科を「ビジネス学部ビジネス学科」に名称変更する。

④ 園田学園高等学校のコース改編

令和8年4月1日から現行の3コース（特別進学コース、進学コース、総合コース）を、特進・看護医療コース、キャリアデザインコースに改編する。

⑤ 園田学園女子大学附属学が丘幼稚園の新制度移行

令和7年4月1日から施設型給付幼稚園へ移行する。

⑥ 園田学園女子大学附属園田学園幼稚園、園田学園女子大学附属学が丘幼稚園の園名変更

令和7年4月1日から園名を次のとおり変更する。

園田学園女子大学附属園田学園幼稚園は「園田学園大学附属園田学園幼稚園」

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園は「園田学園大学附属学が丘幼稚園」

これらの改革を着実に実行していくため、外部有識者をアドバイザーとした共学化・教育改革実施組織を編成した。また、これら改革の進捗管理等を行う経営改革推進室を令和6年4月1日に法人本部に設置することとした。

2 教育・研究の概要

(1) 教育研究上の基本となる組織図

(令和5年5月1日現在)



(2) 大学・短期大学部の教員組織, 教員の数並びに各教員が有する学位及び業績

大学・短期大学部の教員組織, 教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関する情報については, 園田学園女子大学公式ホームページ「情報公開」の「法令に基づく情報公開(学校教育法施行規則第172条の2)」の「3. 教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること(第1項第3号関係)」で公開している。

園田学園女子大学公式ホームページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/>

「情報公開」のページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/university/disclosure.html>

(3) 大学・短期大学の授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画

大学・短期大学の授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関する情報については、園田学園女子大学公式ホームページ「情報公開」の「法令に基づく情報公開（学校教育法施行規則第172条の2）」の「5. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関する事（第1項第5号関係）」で公開した。

園田学園女子大学公式ホームページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/>

「情報公開」のページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/university/disclosure.html>

(4) 大学・短期大学の学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定にあたっての基準

大学・短期大学の学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関する情報については、園田学園女子大学公式ホームページ「情報公開」の「法令に基づく情報公開（学校教育法施行規則第172条の2）」の「6. 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関する事（第1項第6号関係）」で公開した。

園田学園女子大学公式ホームページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/>

「情報公開」のページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/university/disclosure.html>

(5) 大学・短期大学の授業料、入学検定料その他の徴収する費用

① 学費(令和6年度入学生)

【人間健康学部総合健康学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	800,000円	360,000円	—	1,360,000円
2年次	—	800,000円	360,000円	—	1,160,000円
3年次	—	800,000円	360,000円	—	1,160,000円
4年次	—	800,000円	360,000円	—	1,160,000円
				合計	4,840,000円

【人間健康学部人間看護学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	1,100,000円	380,000円	200,000円	1,880,000円
2年次	—	1,100,000円	380,000円	200,000円	1,680,000円
3年次	—	1,100,000円	380,000円	200,000円	1,680,000円
4年次	—	1,100,000円	380,000円	200,000円	1,680,000円
				合計	6,920,000円

【人間健康学部食物栄養学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	820,000円	380,000円	80,000円	1,480,000円
2年次	—	820,000円	380,000円	80,000円	1,280,000円
3年次	—	820,000円	380,000円	80,000円	1,280,000円
4年次	—	820,000円	380,000円	80,000円	1,280,000円
				合計	5,320,000円

【人間教育学部児童教育学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	800,000円	340,000円	60,000円	1,400,000円
2年次	—	800,000円	340,000円	60,000円	1,200,000円
3年次	—	800,000円	340,000円	60,000円	1,200,000円
4年次	—	800,000円	340,000円	60,000円	1,200,000円
				合計	5,000,000円

【経営学部ビジネス学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	800,000円	260,000円	—	1,260,000円
2年次	—	800,000円	260,000円	—	1,060,000円
3年次	—	800,000円	260,000円	—	1,060,000円
4年次	—	800,000円	260,000円	—	1,060,000円
				合計	4,440,000円

【短期大学部生活文化学科】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	780,000円	300,000円	—	1,280,000円
2年次	—	780,000円	300,000円	—	1,080,000円
				合計	2,360,000円

【短期大学部幼児教育学科 2年コース】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	780,000円	300,000円	70,000円	1,350,000円
2年次	—	780,000円	300,000円	70,000円	1,150,000円
				合計	2,500,000円

【短期大学部幼児教育学科 3年コース】

学年	入学金	授業料(年)	教育充実費(年)	実験実習費(年)	計
1年次	200,000円	520,000円	200,000円	48,000円	968,000円
2年次	—	520,000円	200,000円	46,000円	766,000円
3年次	—	520,000円	200,000円	46,000円	766,000円
				合計	2,500,000円

② その他費用(入学時のみ)

学生会費	大学：20,000円	短期大学部：10,000円
育友会費	大学：30,000円	短期大学部：15,000円
同窓会費	大学：20,000円	短期大学部：20,000円

③ 寮費(月学・水道料含む)

ドミトリーけやき	入寮費(入寮時のみ)	50,000円
	寮費(月額・水道料含む)	41,200円

④ 入学検定料

全学部全方式共通	30,000円
私費外国人留学生入試	15,000円

⑤ 入学検定料フリーパス制度

一度入学検定料(30,000円)を支払うことで、2回目以降の入学検定料なしに、試験に挑戦できる。大学・短期大学部どちらの学科を受験する場合にも適用する。

※帰国子女入試、社会人入試、私費外国人留学生入試、編入学・転入学入試は対象外

(6) 大学・短期大学部が行う学生の修学、進路選択及び健康等に係る支援

① 学生生活に係る支援(主管部局：学生課)

課外活動、奨学金手続、災害保険手続、障がい学生などの支援

② 教学に係る支援(主管部局：教務課)

授業科目の履修登録、試験関係(定期試験・授業内試験)、成績管理、
教職課程(教員免許状関係)、その他資格関係、
FD活動(授業評価アンケート)、実習による公欠などの支援

③ 進路選択に係る支援(主管部局：キャリア支援課)

進路に関する個人面談及び各種ガイダンス、就職に関する講座、
履歴書やエントリーシートの添削、面接練習などの支援

④ 心身の健康等に係る支援(主管部局：保健指導室)

専門の女性カウンセラーを配置した「学生相談室」での健康相談等の支援

(7)大学・短期大学部の卒業生数, 学位授与数等の状況

① 令和5年度学科別卒業生数

(令和6年3月31日現在)

大短	学科・コース	9月期卒業生数	3月期卒業生数	合計
大 学	総合健康学科	0	91	91
	人間看護学科	0	83	83
	食物栄養学科	0	75	75
	人間健康学部 合計	0	249	249
	児童教育学科	0	50	50
	人間教育学部 合計	0	50	50
短 大	生活文化学科	0	32	32
	幼児教育学科	1	65	66
	短期大学部 合計	1	97	98
大学・短大 総計		1	396	397

② 令和5年度学科別学位取得状況

(令和6年3月31日現在)

大短	学科・コース	令和5年度	令和4年度	令和3年度
大 学	総合健康学科	91	93	91
	人間看護学科	83	92	82
	食物栄養学科	75	70	81
	児童教育学科	50	56	46
	大学 合計	299	311	300
短 大	生活文化学科	32	46	60
	幼児教育学科	66	89	75
	短期大学部 合計	98	135	135
大学・短大 総計		397	446	435

(8) 大学・短期大学の就職等の状況(就職・進学等)

令和5年度卒業生 学科別進路状況

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者 ※1	進学者	その他 (留学等)	
大学	総合健康学科	91	90	0	1	90
	人間看護学科	83	81	0	2	81
	食物栄養学科	75	71	1	2	72
	児童教育学科	50	47	0	3	47
	合計	299	289	1	8	290

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	98.9%	0.0%
100.0%	97.6%	0.0%
98.6%	95.9%	1.3%
100.0%	94.0%	0.0%
99.7%	97.0%	0.3%

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者※1	進学者	その他 (留学等)	
短大	生活文化学科	32	22	2	8	22
	幼児教育学科	66	62	1	3	62
	合計	98	84	3	11	84

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	73.3%	6.3%
100.0%	95.4%	1.5%
100.0%	88.4%	3.1%

※1 就職者	就職者は自営を含む
※2 就職率	就職者／就職希望者
※3 就職・進路決定率	就職者／卒業生-進学者
注	卒業生には2023年9月卒業者を含む
注	()は外国人留学生数内数

令和4年度卒業生 学科別進路状況

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者 ※1	進学者	その他 (留学等)	
大学	総合健康学科	93	85	2	6	85
	人間看護学科	92	90	0	2	90
	食物栄養学科	70	61	4	5	61
	児童教育学科	56	52	0	4	52
	合計	311	288	6	17	288

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	93.4%	2.2%
100.0%	97.8%	0.0%
100.0%	92.4%	5.7%
100.0%	92.9%	0.0%
100.0%	94.4%	1.9%

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者※1	進学者	その他 (留学等)	
短大	生活文化学科	46	27	3	16	27
	幼児教育学科	89	84	1	4	84
	合計	135	111	4	20	111

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	62.8%	6.5%
100.0%	95.5%	1.1%
100.0%	84.7%	3.0%

※1 就職者	就職者は自営を含む
※2 就職率	就職者／就職希望者
※3 就職・進路決定率	就職者／卒業生-進学者
注	卒業生には2022年9月卒業者を含む
注	()は外国人留学生数内数

令和3年度卒業生 学科別進路状況

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者 ※1	進学者	その他 (留学等)	
大学	総合健康学科	91	75	1	15	75
	人間看護学科	82	82	0	0	82
	食物栄養学科	81	72	1	7	73
	児童教育学科	46	44	0	2	44
	合計	300	273	2	24	274

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	83.3%	1.1%
100.0%	100.0%	0.0%
98.6%	90.0%	1.2%
100.0%	95.7%	0.0%
99.6%	91.6%	0.7%

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者※1	進学者	その他 (留学等)	
短大	生活文化学科	60	39	6	15	39
	幼児教育学科	75	64	0	11	64
	合計	135	103	6	26	103

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	72.2%	10.0%
100.0%	85.3%	0.0%
100.0%	79.8%	4.4%

※1 就職者	就職者は自営を含む
※2 就職率	就職者／就職希望者
※3 就職・進路決定率	就職者／卒業生-進学者
注	卒業生には2021年9月卒業者を含む
注	()は外国人留学生数内数

令和2年度卒業生 学科別進路状況

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者 ※1	進学者	その他 (留学等)	
大学	総合健康学科	99	88	1	10	88
	人間看護学科	88	84	0	4	84
	食物栄養学科	78	71	2	5	71
	児童教育学科	62	58	0	4	58
	合計	327	301	3	23	301

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
100.0%	89.8%	1.0%
100.0%	95.5%	0.0%
100.0%	93.4%	2.6%
100.0%	93.5%	0.0%
100.0%	92.9%	0.9%

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者※1	進学者	その他 (留学等)	
短大	生活文化学科	57	33	4	17	36
	幼児教育学科	41	36	1	4	36
	合計	98	69	5	21	72

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
91.7%	62.3%	7.0%
100.0%	90.0%	2.4%
95.8%	74.2%	5.1%

※1 就職者	就職者は自営を含む
※2 就職率	就職者／就職希望者
※3 就職・進路決定率	就職者／卒業生-進学者
注	卒業生には2020年9月卒業者を含む
注	()は外国人留学生数内数

令和元年度卒業生 学科別進路状況

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者 ※1	進学者	その他 (留学等)	
大学	総合健康学科	83	76	1	6	77
	人間看護学科	90	87	0	3	87
	食物栄養学科	81	68	1	12	70
	児童教育学科	61	60	0	1	60
	合計	315	291	2	22	294

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
98.7%	92.6%	1.2%
100.0%	96.7%	0.0%
97.1%	85.0%	1.2%
100.0%	98.3%	0.0%
99.0%	92.9%	0.6%

	学科	卒業生	進路登録者			就職希望者
			就職者※1	進学者	その他 (留学等)	
短大	生活文化学科	36	29	0	7	30
	幼児教育学科	45	40	2	3	40
	合計	81	69	2	10	70

就職率 ※2	就職・進路 決定率 ※3	進学率
96.7%	80.5%	0.0%
100.0%	93.0%	4.4%
98.6%	87.3%	2.5%

※1 就職者	就職者は自営を含む
※2 就職率	就職者／就職希望者
※3 就職・進路決定率	就職者／卒業生-進学者
注	卒業生には2019年9月卒業者を含む
注	()は外国人留学生数内数

令和5年度 卒業生の学修成果

園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部

■教育課程に基づく免許・資格

教育職員免許状取得者

中学校教諭一種免許状(保健体育)	総合健康学科	44名
中学校教諭一種免許状(英語)	児童教育学科	4名
高等学校教諭一種免許状(保健体育)	総合健康学科	50名
養護教諭一種免許状	総合健康学科	23名
	人間看護学科	5名
栄養教諭一種免許状	食物栄養学科	6名
小学校教諭一種免許状	児童教育学科	14名
幼稚園教諭一種免許状	児童教育学科	39名
幼稚園教諭二種免許状	幼児教育学科	56名
保育士	児童教育学科	38名
	幼児教育学科	64名
健康運動実践指導者受験資格	総合健康学科	24名
健康運動指導士受験資格	総合健康学科	7名
看護師国家試験受験資格	人間看護学科	83名
保健師国家試験受験資格	人間看護学科	6名
助産師国家試験受験資格	人間看護学科	4名
栄養士	食物栄養学科	75名
管理栄養士国家試験受験資格	食物栄養学科	55名
食品衛生課程修了者	食物栄養学科	65名
フードスペシャリスト受験資格	食物栄養学科	17名
NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格	食物栄養学科	2名
リミック指導者	児童教育学科	15名
上級情報処理士	生活文化学科	14名
上級秘書士	生活文化学科	28名
上級秘書士(メディカル秘書)	生活文化学科	15名
こども音楽療育士	幼児教育学科	9名
准学校心理士	総合健康学科	11名
	児童教育学科	16名

3 管理運営の概要

(1)ガバナンス

- ・理事会、常任理事会、評議員会、監事監査、監査法人による監査、内部監査室による監査、三様監査など、本学園の寄付行為及び私立学校法等法令を順守し適切に運営を行った。
- ・理事会は、産業界・教育界・行政の外部理事を配置し、多様な意見を採り入れた法人運営ができた。
- ・監事は、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について、全ての理事会及び評議員会に出席して意見を述べた。

① 理事会の開催状況（令和5年度）

回数	開催年月日	現員	出席者数	欠席者数
第1回	令和5年 4月24日(月)	8	7	1
第2回	令和5年 5月29日(月)	8	8	0
第3回	令和5年 9月26日(月)	8	8	0
第4回	令和5年 7月24日(月)	8	8	0
第5回	令和5年10月 2日(月)	8	8	0
第6回	令和5年11月27日(月)	8	8	0
第7回	令和6年 1月29日(月)	8	8	0
第8回	令和6年 1月29日(月)	8	7	1
第9回	令和6年 2月26日(月)	8	7	1
第10回	令和6年 2月26日(月)	8	7	1
第11回	令和6年 3月25日(月)	8	8	0
第12回	令和6年 3月25日(月)	8	8	0

② 常任理事会の開催状況（令和5年度）

回数	開催年月日	現員	出席者数	欠席者数
第1回	令和5年 4月11日(火)	4	4	0
第2回	令和5年 5月15日(月)	4	4	0
第3回	令和5年 5月29日(月)	4	4	0
第4回	令和5年 7月12日(水)	4	4	0

第5回	令和5年 9月19日(火)	4	4	0
第6回	令和5年11月15日(水)	4	4	0
第7回	令和6年 1月10日(水)	4	4	0
第8回	令和6年 2月15日(水)	4	4	0
第9回	令和6年 2月16日(金)	4	4	0
第10回	令和6年 3月13日(水)	4	4	0

③ 評議員会の開催状況（令和5年度）

回数	開催年月日	現員	出席者数	欠席者数
第1回	令和5年 5月29日(月)	21	17	4
第2回	令和6年 1月29日(月)	21	16	5
第3回	令和6年 2月26日(月)	21	17	4
第4回	令和6年 3月25日(月)	21	16	5

④ 監事監査（令和5年度）

開催年月日	現員	出席者数	監査内容
令和5年5月18日(木)	2	2	令和4年度決算書類

⑤ 監査法人の監査（令和5年度）

開催年月日	主な内容
令和5年 5月 9日(火) ～ 5月15日(月)	期末監査
令和5年10月 4日(水) ～10月 5日(木)	期中監査
令和6年 3月21日(木) ～ 3月22日(金)	期中監査

⑥ 監査法人、監事及び内部監査室長とのコミュニケーション（令和5年度）

開催年月日	主な内容
令和5年 5月18日(木)	監事及び内部監査室長と監査法人との コミュニケーション（情報共有）

令和5年 6月13日 (火)	理事長及び内部監査室長と監査法人との コミュニケーション (監査結果報告)
令和5年10月 5日 (木)	理事長、監事及び内部監査室長と監査法人との コミュニケーション (監査計画の説明)
令和6年 3月22日 (金)	理事長と監査法人とのコミュニケーション (情報交換)

⑦ 規程・規則等の整備 (令和5年度)

令和5年4月1日から大学及び短期大学部の事務組織改編に伴い関連規程の改正又は廃止を行い、イントラネットのトップページにいつでもすべての規程等が閲覧できる状態で掲載している。

⑧ 教学と経営との連携

常任理事会は、中学校・高等学校長、大学・短期大学部学長及び副学長が構成員であることから、教学面の意向等が管理運営上の重要事項を審議するにあたり反映されている。

(2) 情報公開

「学校教育法施行規則第172条の2」及び「私立学校法第63条の2」に基づく情報公開は、大学のホームページに「情報公開」のページを設け、次の項目を公開している。

園田学園女子大学公式ホームページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/>

「情報公開」のページ <https://www.sonoda-u.ac.jp/university/disclosure.html>

○「学校教育法施行規則第172条の2」に基づく情報公開

1. 大学の教育研究上の目的に関する事 (第1項第1号関係)
2. 教育研究上の基本組織に関する事 (第1項第2号関係)
3. 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関する事
(第1項第3号関係)
4. 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関する事 (第1項第4号関係)
5. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関する事
(第1項第5号関係)

6. 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること
(第1項第6号関係)
7. 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること
(第1項第7号関係)
8. 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること (第1項第8号関係)
9. 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること
(第1項第9号関係)
10. 教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報 (第2項関係)

○「私立学校法第63条の2」に基づく情報公開

1. 学校法人寄付行為 (第1項第1号関係)
2. 財務情報 (第1項第2号及び第3号関係)
3. 学校法人園田学園役員及び評議員名簿 (第1項第3号関係)
4. 役員・評議員の報酬等の支給基準 (第1項第4号関係)

法に基づく上記情報のほか、「情報公開」のページでは、「国際交流」、「地域連携」、「研究に関すること」(科学研究費採択実績・研究活動上の不正防止に向けた取組)等積極的に公開している。

4 その他の特長ある取組及び成果

1 カレーグランプリ売り上げ第1位

人間健康学部食物栄養学科

阪神地区9大学の学生が開発したカレーの競演「宝塚カレーグランプリ 2023」に向けて、食物栄養学科4年生の指導を受け、同学科1年生を中心に新たなカレー「百日どりに恋した発酵カレー」を開発した。総売り上げ第1位となり、グランプリに輝いた。

2 チョコレートの商品化

人間健康学部食物栄養学科

本学の所在地兵庫県尼崎市のタカオカチョコレートとコラボして、食物栄養学科2年生を中心として、オリジナルチョコレートの開発に取り組み、新作「果実の三重奏♪贅沢ショコラタイム」を商品化した。

3 キッチンカー活動

人間健康学部食物栄養学科

学生は、キッチンカーのスタッフとして多くのイベントに積極的に参加し、経験値教育を実践する場となった。

(主な参加イベント)

武庫川まつり、バレンタインフェスタ、阪神百貨店イベント、オープンキャンパスイベント、立花プラザ、西神中央など桜酵母を利用したパンの開発は期間限定商品として店舗販売

4 塚口商店街とのコラボレーション

経営学部ビジネス学科

3回開催されたSONODAオープンラボでは、本学教員による研究報告とディスカッションに加え、塚口商店街とのコラボレーション・取組を発表することができた。また、専門演習の「経営学ゼミ」では実践的な学修成果として学内でキッチンカーによる販売活動を行うことにより、ビジネスモデルの設計と検討から始め、実際にビジネスを体験することができた。

5 子ども広場「ぴよぴよ」

人間教育学部児童教育学科・短期大学部幼児教育学科

児童教育学科と幼児教育学科が協力して、毎週子ども広場「ぴよぴよ」を開催することができた。

Ⅲ 財務の概要

1 令和5年度決算の概要

令和5年度計算書類(決算書)は、監事の監査を経て、令和6年5月27日の理事会で承認され、続く評議員会で報告され了承されました。また、監査法人から、この計算書類は適正であるとの監査報告を受けています。

以下、資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表について、その主な内容をご報告致します。

④【 資金収支計算書 】

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,074,431	人件費支出	2,049,315
手数料収入	33,029	教育研究経費支出	949,344
寄付金収入	457,242	管理経費支出	214,812
補助金収入	795,626	借入金等利息支出	11,159
資産売却収入	0	借入金等返済支出	504,610
付属事業・収益事業収入	103,078	施設関係支出	0
受取利息・配当金収入	2,694	設備関係支出	27,032
雑収入	176,856	資産運用支出	50
借入金収入	552,000	その他の支出	358,371
前受金収入	267,227	資金支出調整勘定	△ 263,983
その他の収入	253,202	翌年度繰越支払資金	1,030,075
資金収入調整勘定	△ 513,810		
前年度繰越支払資金	679,210		
収入の部合計	4,880,785	支出の部合計	4,880,785

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入等の法人に帰属する収入のほか、翌年度に入学する学生等の納付金前受金収入、前年度未収入金等その他の収入を含めた総額は、4,201,575千円です。

一方、資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、

借入金返済、前期末未払金等のその他支出も含めた総額は、3,850,710千円です。

その結果、翌年度に繰越される支払資金の額は、1,030,075千円です。

(1)収入の部

○学生生徒等納付金収入は、学生・生徒・園児による入学金、授業料、教育充実費、実験実習費等が主な収入です。無償化された保育料は、学が丘幼稚園は施設等利用給付費として、学生生徒等納付金収入に計上されています。認定こども園である園田学園幼稚園は、無償化対象の3歳児から5歳児の保育料相当額が施設型給付費として、補助金収入に計上されています。

○手数料収入は、主に令和6年度入試の入学検定料です。

○寄付金収入は、主に個人、企業からの寄付金、大学・短大への育友会からの寄付金、及び大学教員への企業からの奨学寄付金です。

○補助金収入は、主に私立大学等経常費補助金、兵庫県経常費補助金、尼崎市施設型給付費です。その他、耐震工事に伴う借入に係る利子補給、大学・短大の施設高度化推進事業補助金、及び修学支援新制度による授業料等減免の補助金収入があります。

○付属事業・収益事業収入のうち、事業活動収入については、公開講座を令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して実施していましたが、令和5年度は通常通りの規模で再開したため、増加しました。

○受取利息・配当金収入は、有価証券の利息によるものです。

○雑収入は、退職金財団交付金が主なもので、大学22名、短大4名、高校4名、中学2名、幼稚園2名、計34名の退職金に対する交付金です。その他に、大学の12名、短大1名の教員による科学研究費の間接経費があります。

○借入金収入は、運営資金として借り入れた銀行からの長期借入金と中学・高校の期中に一時的に借り入れた銀行からの短期借入金です。

○前受金収入は、令和6年度新入学生の入学金、授業料等の入学時納付金です。

○その他の収入は、前期末未収入金収入、貸付金回収収入、所得税等の預り金受入収入等です。

○資金収入調整勘定は、以上の収入のうち、期末において未収入金となったもの、及び前年度にすでに入金された前受金等の額を控除するものです。

(2)支出の部

- 人件費支出は、本務教職員給与、兼務教職員給与、役員報酬、退職金等の支出です。
- 教育研究経費支出は、各部門の教育活動に要した消耗品費、光熱水費、修繕費、奨学費、報酬委託手数料等の資金支出です。修学支援新制度の授業料等減免補助金の同額を奨学費として支出しています。
- 管理経費支出は、学生・生徒・園児の募集、学生寮の運営、法人本部等管理部門の運営に要した経費の支出です。
- 借入金等利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団、兵庫県私学振興協会及び銀行からの借入金に対する利息支出です。
- 借入金等返済支出は、日本私立学校振興・共済事業団、兵庫県私学振興協会、及び銀行等への借入金の返済支出です。主に中学・高校の校舎建替えによる借入金の返済と、期中に一時的に借り入れた短期借入金の返済です。
- 設備関係支出は、大学・短大・中学・高校のiPad、1号館のエアコンの更新費用が主なものです。
- 資産運用支出は、兵庫県私学振興協会への出資金の支出です。
- その他の支出は、奨学貸付金、前期末未払金、預り金、前払金等の支出です。
- 資金支出調整勘定は、以上の支出のうち、期末において未払金となったもの、及び前年度にすでに支払済みの前払金の額を控除するものです。

⑥【活動区分資金収支計算書】

(単位:千円)

		科目	金額			科目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,074,431	その他の活動による資金収支	収入	借入金収入	552,000
		手数料収入	33,029			長期預金資産取崩収入	0
		特別寄付金収入	3,700			修学旅行費預り資産取崩収入	44,473
		一般寄付金収入	453,392			貸付金回収収入	3,161
		経常費等補助金収入	767,834			奨学貸付金回収収入	0
		付随事業収入	103,078			預り金受入収入	86,475
		雑収入	175,132			修学旅行費預り金受入収入	29,051
		教育活動資金収入計	3,610,596			小計	715,160
	支出	人件費支出	2,049,315		受取利息・配当金収入	2,694	
		教育研究経費支出	949,344		過年度修正収入	946	
		管理経費支出	214,812		為替差益	778	
		教育活動資金支出計	3,213,471		その他の活動資金収入計	719,578	
	差引	397,125	借入金等返済支出		504,610		
調整勘定等	△ 74,276	出資金支出	50				
教育活動資金収支差額	322,849	長期預金資産繰入支出	0				
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備等寄付金収入	150	貸付金支払支出	0		
		施設設備等補助金収入	27,791	預り金支払支出	76,584		
		施設設備売却収入	0	修学旅行費預り金支払支出	44,473		
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	0	修学旅行費預り資産繰入支出	29,051		
		施設整備等活動資金収入計	27,941	小計	654,768		
	支出	施設関係支出	0	借入金等利息支出	11,159		
		設備関係支出	27,032	その他の活動資金支出計	665,927		
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	0	差引	53,651		
		施設整備等活動資金支出計	27,032	調整勘定等	0		
	差引	909	その他の活動資金収支差額	53,651			
調整勘定等	△ 26,544	支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	350,865				
施設整備等活動資金収支差額	△ 25,635	前年度繰越支払資金	679,210				
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	297,214	翌年度繰越支払資金	1,030,075				

○活動区分資金収支計算書は、「教育活動による資金収支」「施設整備等活動による資金収支」「その他の活動による資金収支」の3つの活動区分ごとに資金の流れを確認しており、それぞれの活動の結果、前年度繰越支払資金から 350,865千円増額し、翌年度繰越支払資金として1,030,075千円繰越しました。

◎【 事業活動収支計算書 】

(単位:千円)

教育活動収支		教育活動外収支	
科 目	金額	科 目	金額
学生生徒等納付金	2,074,431	受取利息・配当金	2,694
手数料	33,029	その他の教育活動外収入	1,556
寄付金	457,278	教育活動外収入 計	4,250
経常費補助金	767,835	借入金等利息	11,159
付属事業収入	103,078	教育活動外支出 計	11,159
雑収入	179,850	教育活動外収支差額	△ 6,909
教育活動収入 計	3,615,501	経常収支差額	62,151
人件費	2,039,338	特別収支	
教育研究経費	1,258,698	資産売却差額	0
管理経費	248,405	その他の特別収入	30,429
徴収不能額等	0	特別収入 計	30,429
教育活動支出 計	3,546,441	資産処分差額	2,607
教育活動収支差額	69,060	その他の特別支出	638
		特別支出 計	3,245
		特別収支差額	27,184
		基本金組入前当年度収支差額	89,335
		基本金組入額合計	△ 140,847
		当年度収支差額	△ 51,512
		前年度繰越収支差額	△ 12,366,699
		基本金取崩額	653
		翌年度繰越収支差額	△ 12,417,558

(1) 教育活動収支

○収入は、学生生徒等納付金から雑収入までの合計で、3,615,501千円となりました。
 ○支出は、人件費、教育研究経費、管理経費、徴収不能額等で合計 3,546,441千円となりました。
 「教育活動支出」の中で、人件費のうち退職金は、「資金収支」の退職金支出から退職給与引当金の取崩額を控除したものです。なお、それとは別に、退職給与引当金繰入額を加算しています。また、教育研究経費及び管理経費では、「資金収支」の額に減価償却費を加算しています。

(2) 教育活動外収支

○収入は、受取利息・配当金収入と為替差益で 4,250千円となりました。
 ○支出は、借入金利息で 11,159千円となりました。
 ○教育活動と教育活動外の各収支差額を合計した経常収支差額は、62,151千円の収入超過となりました。これは、学園の教育、研究活動に対して多額の寄付を受けたことによります。

(3) 特別収支

○収入は、科学研究費で購入した機器備品などの現物寄付、大学・短大の施設高度化推進事業補助金、及び耐震工事に伴う借入に係る利子補給により、30,429千円となりました。
 ○支出は、資産処分を行い、機器備品、図書などの除却損で 3,245千円となりました。
 ○(1)(2)(3)の結果、基本金組入前当年度収支差額は、89,335千円の収入超過となりました。

(4) 翌年度繰越収支差額

○購入及び寄付により増加した固定資産の基本金への組入額は、140,847千円となりました。
 ○当年度収支差額は 51,512千円の支出超過となりました。
 ○以上の結果、翌年度繰越収支差額は、△12,417,558千円となりました。

⑩【貸借対照表】

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な理由をご報告いたします。

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
項目	本年度末	前年度末	対前年度差異	項目	本年度末	前年度末	対前年度差異
固定資産	9,362,270	9,682,432	△ 320,162	固定負債	2,732,008	2,777,064	△ 45,056
有形固定資産	9,179,127	9,496,558	△ 317,431	長期借入金	1,847,690	1,841,130	6,560
土地	1,480,756	1,480,756	0	退職給与引当金	813,048	827,564	△ 14,516
建物	6,715,114	6,916,514	△ 201,400	長期未払金	71,270	108,370	△ 37,100
構築物	515,664	540,846	△ 25,182	流動負債	876,522	791,714	84,808
教育用備品	299,549	366,378	△ 66,829	短期借入金	193,440	152,610	40,830
管理用備品	49,558	64,603	△ 15,045	未払金	300,328	200,317	100,011
図書	117,870	121,553	△ 3,683	前受金	267,228	317,729	△ 50,501
車両	616	5,908	△ 5,292	預り金	86,475	76,584	9,891
建設仮勘定	0	0	0	修学旅行費預り金	29,051	44,474	△ 15,423
特定資産	0	0	0	負債の部合計	3,608,530	3,568,778	39,752
第2号基本金引当特定資産	0	0	0	第1号基本金	19,144,859	19,004,665	140,194
その他固定資産	183,143	185,874	△ 2,731	第2号基本金	0	0	0
電話加入権	4,068	4,068	0	第4号基本金	294,000	294,000	0
差入保証金	10,050	10,050	0	基本金	19,438,859	19,298,665	140,194
[徴収不能引当金]	△ 10,000	△ 10,000	0	繰越収支差額	△ 12,417,557	△ 12,366,698	△ 50,859
出資金	36,029	35,979	50	純資産の部合計	7,021,302	6,931,967	89,335
有価証券	100,050	100,050	0				
長期貸付金	43,121	46,082	△ 2,961				
[徴収不能引当金]	△ 175	△ 355	180				
流動資産	1,267,562	818,313	449,249				
現金預金	1,030,075	679,211	350,864				
未収入金	196,661	90,622	106,039				
短期貸付金	2,996	2,417	579				
前払金	8,780	1,589	7,191				
修学旅行費預資産	29,050	44,474	△ 15,424				
資産の部合計	10,629,832	10,500,745	129,087	合計	10,629,832	10,500,745	129,087

(1)資産の部

- 有形固定資産は、減価償却により、前年度から317,431千円減少しました。
- その他の固定資産は、長期貸付金の返済等により、前年度から2,731千円減少しました。
- 流動資産は、449,249千円増加しています。
- 以上より、資産の合計額は、10,629,832千円となり、前年度より129,087千円増加しました。

(2)負債の部

- 固定負債は、長期未払金の減少等により、前年度より45,056千円減少しました。
- 流動負債は、未払金の増加等により84,808千円増加しました。
- 以上より、負債の合計額は、3,608,530千円となり、前年度より39,752千円増加しました。

(3)基本金の部

- 基本金は施設、設備等の取得金額である第1号基本金、支払資金として確保しておくべき第4号基本金があります。
- 第1号基本金は、当期組入額140,194千円を加えて、19,144,859千円になりました。
- 第4号基本金は、前年度の収入及び支出に基づき算定されますが、令和5年度は増減ありません。

(4)繰越収支差額の部

- 翌年度繰越収支差額は、△12,417,557千円となりました。

(5)純資産の部合計

- 以上の結果、令和5年度の正味財産＝純資産額（資産総額－負債総額）は、前年度比89,335千円増加しました。

■ 令和5年度財務状況の分析

令和5年度は、経常収支差額が、高額寄付を受けたことにより収入超過となりましたが、定員未充足による収入の減少という課題は解消されていません。
令和6年度入学生募集において、高校は微増となりましたが、大学・短大は過去5年で最低の入学者数となりました。収支のバランスを改善するには、継続した入学定員の充足が最優先の課題であると認識しており、学園の編成を含めた教育改革による経営改善計画を策定し、学生・生徒等の募集に取り組みます。その中で、人事配置の適正化と経費の効率的な支出を意識し、コスト削減に努め、収支の改善を図ります。

(金額について、千円単位四捨五入で表記しているため合計で数値が計算上一致しない場合があります。)

2 参考資料

【学園全体】

決算推移(平成30年度～令和5年度:過去5ヶ年と決算年度)

(1) 資金収支決算の推移

(単位:千円)

科目	決算額							前年比	対5年前比
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
収入の部									
学生生徒納付金収入	2,489,430	2,408,939	2,388,299	2,302,358	2,151,167	2,074,431	△ 76,736	83.3%	
手数料収入	46,765	46,197	43,899	40,253	35,564	33,029	△ 2,535	70.6%	
寄付金収入	5,674	4,000	8,489	8,412	9,580	457,242	447,662	8058.5%	
補助金収入	838,009	721,559	852,288	907,716	800,664	795,626	△ 5,038	94.9%	
資産運用収入	-	-	-	-	-	-	-	-	
資産売却収入	1,175,189	1,250,700	0	0	290,391	0	△ 290,391	0.0%	
付随事業・収益事業	145,849	145,955	78,368	75,307	93,101	103,078	9,977	70.7%	
事業収入	-	-	-	-	-	-	-	-	
受取利息・配当金収入	11,513	6,220	3,133	2,729	2,268	2,694	426	23.4%	
雑収入	215,732	102,812	102,028	175,143	135,889	176,856	40,967	82.0%	
借入金収入	255,000	240,900	410,600	1,118,300	643,300	552,000	△ 91,300	216.5%	
当年度収入(A)	5,183,161	4,927,282	3,887,104	4,630,218	4,161,924	4,194,956	33,032	80.9%	
前受金収入	532,518	390,450	369,804	304,829	317,729	267,227	△ 50,502	50.2%	
その他の収入	594,802	478,628	327,931	652,498	415,032	253,202	△ 161,830	42.6%	
資金収入調整勘定	△ 716,849	△ 654,863	△ 505,440	△ 592,586	△ 395,421	△ 513,810	△ 118,389	71.7%	
前年度繰越支払資金	664,793	1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,388	679,210	362,822	102.2%	
収入の部計	6,258,425	6,731,437	5,984,515	6,115,864	4,815,652	4,880,785	65,133	78.0%	
支出の部									
人件費支出	2,422,364	2,332,571	2,357,578	2,455,619	2,092,850	2,049,315	△ 43,535	84.6%	
教育研究費支出	859,185	824,668	1,051,205	871,100	969,810	949,344	△ 20,466	110.5%	
管理経費支出	425,242	408,500	389,729	307,869	262,447	214,812	△ 47,635	50.5%	
借入金等利息支出	5,351	5,220	4,789	5,036	8,948	11,159	2,211	208.5%	
借入金等返済支出	412,625	450,580	470,560	562,010	460,460	504,610	44,150	122.3%	
施設関係支出	333,468	414,278	109,392	1,116,819	14,740	0	△ 14,740	0.0%	
設備関係支出	123,088	186,300	86,922	122,689	79,729	27,032	△ 52,697	22.0%	
当年度支出計(B)	4,581,323	4,622,117	4,470,175	5,441,142	3,888,984	3,756,272	△ 132,712	82.0%	
資産運用支出	78	74	64	200,059	54	50	△ 4	64.1%	
その他の支出	430,336	547,973	594,022	478,311	396,519	358,371	△ 38,148	83.3%	
資金支出調整勘定	△ 343,252	△ 343,843	△ 200,651	△ 320,035	△ 149,116	△ 263,983	△ 114,867	76.9%	
翌年度繰越支払資金	1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,387	679,211	1,030,075	350,864	64.8%	
支出の部計	6,258,425	6,731,437	5,984,515	6,115,864	4,815,652	4,880,785	65,133	78.0%	
歳入歳出差額(A)-(B)	601,838	305,165	△ 583,071	△ 810,924	272,940	438,684	165,744	72.9%	

(2) 資金残高の推移

(単位:千円)

科目	決算額							前年比	対5年前比
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
長期有価証券	400,050	100,050	100,050	100,050	100,050	100,050	0	25.0%	
第2号基本金引当特定資産	100,000	100,000	100,000	0	0	0	0	0.0%	
長期預金	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
現金預金	1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,388	679,211	1,030,075	350,864	64.8%	
短期有価証券	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
資金残高合計	2,089,990	2,105,166	1,320,955	416,438	779,261	1,130,125	350,864	54.1%	

(3)活動区分資金収支計算書の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額						前年比	対5年前比	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,489,430	2,408,939	2,388,299	2,302,358	2,151,167	2,074,431	△ 76,736	83.3%
		手数料収入	46,765	46,197	43,899	40,253	35,564	33,029	△ 2,535	70.6%
		特別寄付金収入	3,074	1,400	5,889	4,412	6,980	3,700	△ 3,280	120.4%
		一般寄付金収入	2,600	2,600	2,600	2,700	2,600	453,392	450,792	17438.2%
		経常費等補助金収入	686,529	684,462	842,913	858,675	787,663	767,834	△ 19,829	111.8%
		付随事業収入	145,849	145,955	78,368	75,307	93,101	103,078	9,977	70.7%
		雑収入	215,732	102,812	102,028	175,143	135,889	175,132	39,243	81.2%
		教育活動資金収入計	3,589,979	3,392,365	3,463,996	3,458,848	3,212,964	3,610,596	397,632	100.6%
	支出	人件費支出	2,422,364	2,332,571	2,357,578	2,455,619	2,092,850	2,049,315	△ 43,535	84.6%
		教育研究経費支出	859,185	824,668	1,051,205	871,100	969,810	949,344	△ 20,466	110.5%
		管理経費支出	425,242	408,500	389,729	307,869	262,447	214,812	△ 47,635	50.5%
		教育活動資金支出計	3,706,791	3,565,739	3,798,512	3,634,588	3,325,107	3,213,471	△ 111,636	86.7%
	差引	△ 116,812	△ 173,374	△ 334,517	△ 175,740	△ 112,143	397,125	509,268	-340.0%	
	調整勘定等	110,376	△ 365,055	△ 106,290	△ 292,685	55,979	△ 74,276	△ 130,255	-67.3%	
教育活動資金収支差額	△ 6,436	△ 538,429	△ 440,807	△ 468,425	△ 56,164	322,849	379,013	-5016.3%		
施設整備等活動による資金収支	収入	施設整備等寄付金収入	0	0	0	1,300	0	150	150	0.0%
		施設整備等補助金収入	151,480	37,097	9,375	49,041	13,001	27,791	14,790	18.3%
		施設整備売却収入	0	961,000	0	0	290,391	0	△ 290,391	0.0%
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	0	0	0	200,000	0	0	0	0.0%
		施設整備等活動資金収入計	151,480	998,097	9,375	250,341	303,392	27,941	△ 275,451	18.4%
	支出	施設関係支出	333,468	414,278	109,392	1,116,819	14,740	0	△ 14,740	0.0%
		設備関係支出	123,088	186,300	86,922	122,689	79,729	27,032	△ 52,697	22.0%
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	0	0	0	100,000	0	0	0	0.0%
		施設整備等活動資金支出計	456,556	600,578	196,314	1,339,508	94,469	27,032	△ 67,437	5.9%
	差引	△ 305,076	397,519	△ 186,939	△ 1,089,167	208,923	909	△ 208,014	-0.3%	
調整勘定等	108,305	381,047	△ 99,348	190,337	46,005	△ 26,544	△ 72,549	-24.5%		
施設整備等活動資金収支差額	△ 196,771	778,566	△ 286,287	△ 898,830	254,928	△ 25,635	△ 280,563	13.0%		
小計(教育活動資金収支差額 +施設整備等活動資金収支差額)	△ 203,207	240,137	△ 727,094	△ 1,367,255	198,764	297,214	98,450	-146.3%		
その他の活動による資金収支	収入	借入金収入	255,000	240,900	410,600	1,118,300	643,300	552,000	△ 91,300	216.5%
		有価証券売却収入	1,175,189	289,700	0	0	0	0	0	0.0%
		長期預金資産取崩収入	98,447	0	0	100,000	0	0	0	0.0%
		修学旅行費預り資産取崩収入	35,887	27,164	42,048	74,911	66,690	44,473	△ 22,217	123.9%
		貸付金回収収入	3,007	2,477	2,517	2,617	3,819	3,161	△ 658	105.1%
		奨学貸付金回収収入	1,405	1,013	830	611	0	0	0	0.0%
		預り金受入収入	92,461	83,615	85,751	92,118	77,267	86,475	9,208	93.5%
		修学旅行預り金受入収入	26,630	42,048	74,591	66,690	44,473	29,051	△ 15,422	109.1%
		小計	1,688,026	686,917	616,336	1,455,247	835,549	715,160	△ 120,389	42.4%
		受取利息・配当金収入	11,513	6,220	3,133	2,729	2,268	2,694	426	23.4%
		過年度修正収入	0	0	0	0	0	946	946	0.0%
	為替差益	0	0	0	0	0	778	778	0.0%	
	その他の活動資金収入計	1,699,539	693,137	619,469	1,457,976	837,817	719,578	△ 118,239	42.3%	
	支出	借入金等返済支出	412,625	450,580	470,560	562,010	460,460	504,610	44,150	122.3%
		出資金支出	78	74	64	59	54	50	△ 4	64.1%
		有価証券購入支出	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		長期預金資産繰入支出	0	0	0	100,000	0	0	0	0.0%
		貸付金支払支出	0	900	600	1,100	300	0	△ 300	0.0%
		奨学貸付金支払支出	0	265	0	0	0	0	0	0.0%
		預り金支払支出	91,222	92,461	83,615	85,751	92,800	76,584	△ 16,216	84.0%
		修学旅行費預り金支払支出	34,745	26,630	42,048	74,590	66,690	44,473	△ 22,217	128.0%
		修学旅行費預り資産繰入支出	27,164	42,048	74,911	66,690	44,474	29,051	△ 15,423	106.9%
		小計	565,834	612,958	671,798	890,200	664,778	654,768	△ 10,010	115.7%
借入金等利息支出		5,351	5,220	4,789	5,036	8,948	11,159	2,211	208.5%	
その他の活動資金支出計		571,185	618,178	676,586	895,236	673,726	665,927	△ 7,799	116.6%	
差引	1,128,354	74,959	△ 57,118	562,740	164,091	53,651	△ 110,440	4.8%		
調整勘定等	0	80	0	△ 2	△ 32	0	32	0.0%		
その他の活動資金収支差額	1,128,354	75,039	△ 57,118	562,738	164,059	53,651	△ 110,408	4.8%		
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	925,147	315,176	△ 784,211	△ 804,517	362,823	350,865	△ 11,958	37.9%		
前年度繰越支払資金	664,793	1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,388	679,210	362,822	102.2%		
翌年度繰越支払資金	1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,388	679,211	1,030,075	350,864	64.8%		

(4) 事業活動決算の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額						前年比	対5年前比
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
教育活動収支	学生生徒等納付金	2,489,430	2,408,939	2,388,299	2,302,358	2,151,167	2,074,431	△ 76,736	83.3%
	手数料	46,765	46,197	43,899	40,253	35,564	33,029	△ 2,535	70.6%
	寄付金	13,877	9,382	8,489	7,112	9,580	457,278	447,698	3295.2%
	経常費等補助金	686,529	684,462	842,913	858,675	787,663	767,835	△ 19,828	111.8%
	付随事業収入	145,849	145,955	78,368	75,307	93,101	103,078	9,977	70.7%
	雑収入	215,732	102,828	102,035	175,144	136,071	179,850	43,779	83.4%
	教育活動収入計	3,598,182	3,397,763	3,464,003	3,458,849	3,213,146	3,615,501	402,355	100.5%
	人件費	2,429,981	2,314,186	2,328,780	2,407,342	2,131,038	2,039,338	△ 91,700	83.9%
	教育研究経費	1,193,326	1,181,919	1,408,115	1,176,748	1,289,796	1,258,698	△ 31,098	105.5%
	管理経費	450,329	436,821	418,305	343,590	296,355	248,405	△ 47,950	55.2%
	徴収不能等	0	0	959	283	0	0	0	0.0%
	教育活動支出計	4,073,636	3,932,926	4,156,159	3,927,963	3,717,189	3,546,441	△ 170,748	87.1%
教育活動収支差額	△ 475,454	△ 535,163	△ 692,156	△ 469,114	△ 504,043	69,060	573,103	-14.5%	
教育活動外収支	受取利息・配当金	11,513	6,220	3,133	2,729	2,268	2,694	426	23.4%
	受取利息・配当金	11,513	6,220	3,133	2,729	2,268	2,694	426	23.4%
	その他の教育活動外収	0	0	0	0	0	1,556	1,556	0.0%
	為替差益	0	0	0	0	0	1,556	1,556	0.0%
	教育活動外収入計	11,513	6,220	3,133	2,729	2,268	4,250	1,982	36.9%
	借入金等利息	5,351	5,220	4,789	5,036	8,948	11,159	2,211	208.5%
	借入金利息	5,351	5,220	4,789	5,036	8,948	11,159	2,211	208.5%
	教育活動外支出計	5,351	5,220	4,789	5,036	8,948	11,159	2,211	208.5%
	教育活動外収支差額	6,162	1,000	△ 1,656	△ 2,307	△ 6,680	△ 6,909	△ 229	-112.1%
経常収支差額	△ 469,292	△ 534,163	△ 693,812	△ 471,421	△ 510,723	62,151	572,874	-13.2%	
特別収支	資産売却差額	35,439	328,414	0	0	290,391	0	△ 290,391	0.0%
	その他の特別収入	151,480	37,097	12,366	54,995	14,017	30,429	16,412	20.1%
	施設整備寄付金	0	0	0	1,300	0	150	150	0.0%
	現物寄付	0	0	2,991	4,654	1,016	1,542	526	0.0%
	施設整備補助金	151,480	37,097	9,375	49,041	13,001	27,791	14,790	18.3%
	過年度修正額	0	0	0	0	0	946	946	0.0%
	特別収入計	186,919	365,511	12,366	54,995	304,408	30,429	△ 273,979	16.3%
	資産処分差額	93,256	152,781	61,744	6,787	3,141	2,607	△ 534	2.8%
	その他の特別支出	0	0	0	0	0	638	638	0.0%
	特別支出計	93,256	152,781	61,744	6,787	3,141	3,245	104	3.5%
特別収支差額	93,663	212,730	△ 49,378	48,208	301,267	27,184	△ 274,083	29.0%	
予備費									
基本金組入前当年度収支差額	△ 375,629	△ 321,433	△ 743,189	△ 423,213	△ 209,456	89,335	298,791	-23.8%	
基本金組入額合計	△ 498,771	△ 470,577	0	△ 1,250,027	△ 203,320	△ 140,847	62,473	28.2%	
当年度収支差額	△ 874,400	△ 792,010	△ 743,189	△ 1,673,240	△ 412,776	△ 51,512	361,264	5.9%	
前年度繰越収支差額	△ 8,953,787	△ 9,719,780	△ 9,550,799	△ 10,280,683	△ 11,953,923	△ 12,366,699	△ 412,776	138.1%	
基本金取崩額	108,408	960,991	13,305	0	0	653	653	0.6%	
翌年度繰越収支差額	△ 9,719,779	△ 9,550,799	△ 10,280,683	△ 11,953,923	△ 12,366,699	△ 12,417,558	△ 50,859	127.8%	

(5) 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額						前年比	対5年前比
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
資産の部									
固定資産		10,261,977	9,405,063	9,153,141	9,946,964	9,682,432	9,362,270	△ 320,162	91.2%
有形固定資産		9,660,919	9,110,016	8,862,099	9,758,106	9,496,558	9,179,127	△ 317,431	95.0%
土地		2,159,236	1,480,756	1,480,756	1,480,756	1,480,756	1,480,756	0	68.6%
建物		6,536,855	6,444,800	6,200,571	7,118,916	6,916,514	6,715,114	△ 201,400	102.7%
構築物		298,063	484,086	466,705	551,640	540,846	515,664	△ 25,182	173.0%
教育研究用機器備品		454,280	504,581	394,807	386,840	366,378	299,549	△ 66,829	65.9%
管理用機器備品		53,744	49,654	82,768	84,067	64,603	49,558	△ 15,045	92.2%
図書		129,534	122,767	126,039	125,266	121,553	117,870	△ 3,683	91.0%
車両		29,207	23,372	16,996	10,621	5,908	616	△ 5,292	2.1%
建設仮勘定		0	0	93,458	0	0	0	0	0.0%
特定資産		100,000	100,000	100,000	0	0	0	0	0.0%
第2号基本金引当特定資産		100,000	100,000	100,000	0	0	0	0	0.0%
その他の固定資産		501,058	195,047	191,043	188,858	185,874	183,143	△ 2,731	36.6%
電話加入権		4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	0	100.0%
差入保証金		10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	0	100.0%
徴収不能引当金		△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	0	100.0%
出資金		35,728	35,802	35,866	35,924	35,979	36,029	50	100.8%
ソフトウェア		3,761	0	0	0	0	0	0	0.0%
長期有価証券		400,050	100,050	100,050	100,050	100,050	100,050	0	25.0%
徴収不能引当金		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
長期貸付金		57,921	55,597	51,529	49,301	46,082	43,121	△ 2,961	74.4%
徴収不能引当金		△ 520	△ 520	△ 520	△ 535	△ 355	△ 175	180	33.7%
長期預金		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
流動資産		1,946,134	2,096,330	1,498,131	610,391	818,313	1,267,562	449,249	65.1%
現金預金		1,589,940	1,905,116	1,120,905	316,388	679,211	1,030,075	350,864	64.8%
未収入金		323,158	123,193	115,849	222,812	90,622	196,661	106,039	60.9%
徴収不能引当金		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
短期貸付金		2,117	2,117	2,617	2,717	2,417	2,996	579	141.5%
短期有価証券		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
仮払金		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
前払金		3,755	23,856	183,849	1,784	1,589	8,780	7,191	233.8%
修学旅行預り資産		27,164	42,048	74,911	66,690	44,474	29,050	△ 15,424	106.9%
資産の部合計		12,208,111	11,501,393	10,651,272	10,557,355	10,500,745	10,629,832	129,087	87.1%

科目	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年比	対5年前比
負債の部									
固定負債		2,354,023	2,307,228	2,180,596	2,643,382	2,777,064	2,732,008	△ 45,056	116.1%
長期借入金		1,313,970	1,154,410	1,130,600	1,693,640	1,841,130	1,847,690	6,560	140.6%
退職給与引当金		884,836	866,452	837,653	789,376	827,564	813,048	△ 14,516	91.9%
長期未払金		155,217	286,366	212,343	160,366	108,370	71,270	△ 37,100	45.9%
流動負債		1,224,831	886,342	906,042	772,551	791,714	876,522	84,808	71.6%
短期借入金		210,280	160,160	124,010	117,260	152,610	193,440	40,830	92.0%
未払金		362,943	210,068	251,887	191,654	200,317	300,328	100,011	82.7%
前受金		532,518	390,451	369,804	304,829	317,729	267,228	△ 50,501	50.2%
預り金		92,460	83,615	85,751	92,118	76,584	86,475	9,891	93.5%
修学旅行費預り金		26,630	42,048	74,591	66,690	44,474	29,051	△ 15,423	109.1%
負債の部合計		3,578,854	3,193,570	3,086,638	3,415,933	3,568,778	3,608,530	39,752	100.8%
基本金の部									
1号基本金		17,961,573	17,471,158	17,457,853	18,801,345	19,004,665	19,144,859	140,194	106.6%
2号基本金		93,464	93,464	93,464	0	0	0	0	0.0%
4号基本金		294,000	294,000	294,000	294,000	294,000	294,000	0	100.0%
基本金の部合計		18,349,037	17,858,622	17,845,317	19,095,345	19,298,665	19,438,859	140,194	105.9%
繰越収支差額		△ 9,719,780	△ 9,550,799	△ 10,280,683	△ 11,953,923	△ 12,366,698	△ 12,417,557	△ 50,859	127.8%
負債及び純資産の部合計		12,208,111	11,501,393	10,651,272	10,557,355	10,500,745	10,629,832	129,087	87.1%

(6) 事業活動決算の財務比率の推移

比率名	算式	評価	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全国平均	同規模平均
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	△	-9.9%	-8.5%	-21.4%	-12.0%	-6.0%	2.4%	4.6%	4.9%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	-	69.0%	70.8%	68.9%	66.5%	66.9%	57.3%	73.5%	36.7%
寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	△	0.4%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	12.6%	1.9%	1.7%
補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	△	22.1%	19.1%	24.5%	25.8%	22.7%	21.8%	14.4%	13.4%
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	▼	67.3%	68.0%	67.2%	69.5%	66.3%	56.3%	50.9%	46.0%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	△	33.1%	34.7%	40.6%	34.0%	40.1%	34.8%	36.1%	42.9%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	▼	12.5%	12.8%	12.1%	9.9%	9.2%	6.9%	8.5%	6.6%
借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	▼	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	▼	97.6%	96.1%	97.5%	104.6%	99.1%	98.3%	69.3%	125.1%
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入-基本金組入額}}$	▼	126.5%	124.0%	121.4%	173.8%	112.4%	101.5%	104.7%	103.4%
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	△	-13.0%	-15.7%	-20.0%	-13.6%	-15.9%	1.7%	4.2%	3.9%
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	△	-13.2%	-15.8%	-20.0%	-13.6%	-15.7%	1.9%	2.3%	2.7%

評価欄は「△:高い値が良い」「▼:低い値が良い」「-:どちらともいえない」を示す。

全国平均は医療系法人を除いた大学法人の令和4年度決算額を示す。

同規模平均は生徒数2~3千人の大学法人の令和4年度決算額を示す。

(7) 貸借対照表の財務比率の推移

比率	算式	評価	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全国平均	同規模平均
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	△	70.7%	72.2%	71.0%	67.6%	66.0%	66.1%	88.3%	83.5%
繰越収支差額構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+純資産}}$	△	-79.6%	-83.0%	-96.5%	-113.2%	-117.8%	-116.8%	-15.5%	-23.8%
固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	▼	118.9%	113.2%	121.0%	139.3%	139.7%	133.3%	97.6%	99.6%
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	▼	93.4%	88.6%	93.9%	101.7%	99.7%	96.0%	90.9%	88.8%
固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	84.1%	81.8%	85.9%	94.2%	92.2%	88.1%	86.1%	83.2%
有形固定資産構成比率	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	79.1%	79.2%	83.2%	92.4%	90.4%	86.4%	57.8%	53.9%
特定資産構成比率	$\frac{\text{特定資産}}{\text{総資産}}$	△	0.8%	0.9%	0.9%	-	-	-	23.2%	24.6%
流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	△	15.9%	18.2%	14.1%	5.8%	7.8%	11.9%	13.9%	16.8%
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	△	158.9%	236.5%	165.3%	79.0%	103.4%	144.6%	263.2%	263.5%
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	△	298.6%	487.9%	303.1%	103.8%	213.8%	385.5%	372.0%	483.0%
固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債+純資産}}$	▼	19.3%	20.1%	20.5%	25.0%	26.4%	25.7%	6.5%	10.4%
流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債+純資産}}$	▼	10.0%	7.7%	8.5%	7.3%	7.5%	8.2%	5.3%	6.4%
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	▼	41.5%	38.4%	40.8%	47.8%	51.5%	51.4%	13.3%	19.7%

評価欄は「△:高い値が良い」「▼:低い値が良い」「-:どちらともいえない」を示す。

全国平均は医療系法人を除いた大学法人の令和2年度決算額を示す。

同規模平均は生徒数2~3千人の大学法人の令和2年度決算額を示す。